

第10回 Additive Manufacturing (AM) シンポジウム

主催：東京大学生産技術研究所 付加製造科学研究室

開催日時： 第1日 2020年1月23日(木) 13:00～17:30 (受付12:30から)
第2日 2020年1月24日(金) 10:00～17:30 (受付9:30から)

開催場所： 東京大学 生産技術研究所 S棟 (プレゼンテーションルーム)
https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_16_j.html

参加費： 無料 (会場の都合により事前登録制)

申込締切： 2020年1月15日(水) 必着 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

募集人員： 150名

開催趣旨：

2012年頃から始まった3Dプリンターブームから8年が経過し、AM技術は本当に使えるのか?といった議論が、そこここで聞かれるようになっております。本シンポジウムは1/23(木)と24(金)の2日構成として、1日目は第10回を記念してAM技術の歴史を振り返ります。2日目は、グローバルな視点からみたAM技術の趨勢と、AM技術の応用と技術の両面から見た展開について考えてみたいと思います。

AM技術の原点は光造形にさかのぼることができます。1日目の歴史の振り返りでは、光造形の発明者である小玉秀夫様から当時の様子や将来をどのように想像されていたかと言ったお話を伺います。ラピッドプロトタイピングブームの立役者、その後の空白期間を生きぬき3Dプリンターブームで花開いた方々にお話を伺います。2日目は、AM技術の学会として世界で最も権威のあるSolid Freeform Fabrication Symposiumを25年以上にわたり主宰されてこられたテキサス大学のDavid Bourell教授から歴史と技術についてお話を伺います。それに引き続き、金型、インプラントなど応用の可能性、また材料、ソフトウェアのシーズ技術の進展などのお話も伺う予定です。

AM技術も正念場を迎え、アプリケーション、シーズ両面から本格的な議論を行う予定ですので、皆様お集まりください。

第10回 Additive Manufacturing (AM)シンポジウム プログラム

第1日 (2020年1月23日)

- 司会 アспект 間野 隆久
快友国際特許事務所 小玉 秀男
- 13:00 【基調講演】AM創生期の顛末
- 休憩 14:00~14:15
- 14:15 RPブーム Part 1 光造形とSLS アспект 早野 誠治
- 14:45 RPブーム Part 2 FDM他 未定
- 15:15 空白の数年間 3Dプリンターブームの到来まで
NTTデータエンジニアリング 前田 寿彦
- 15:45 AMの将来 リコー 坂木 泰三
- 休憩 16:15~16:30
- 16:30 パネル討論「過去に学ぶものこれからのAM」
ファシリテータ： 東京大学生産技術研究所 新野 俊樹
パネリスト： アспект 早野誠治
NTTデータエンジニアリング 前田寿彦
丸紅情報システムズ 伊藤真人
リコー 坂木泰三
- 17:20 クロージングリマーク アспект 萩原 正
- 第1日終了 17:30

第2日 (2020年1月24日)

司会 東京大学生産技術研究所 新野 俊樹

- 10:00 ご挨拶 東京大学生産技術研究所 所長 岸 利治
- 10:10 【基調講演】 Historical Development and Materials for Additive Manufacturing,
Part 1: The Origin and Development of Additive Manufacturing
Part 2: Materials for Additive Manufacturing
University of Texas David Bourell

昼食・休憩 12:10～13:30

- 13:30 部品・金型製造での金属 AM の使い分けとこれからの課題 九州工業大学 檜原 弘之
- 14:30 インプラントへの応用 (仮) 産業技術総合研究所 岡崎 義光

休憩 15:30～15:45

- 15:45 海外情報 東京大学生産技術研究所 新野 俊樹
- 16:15 金属 AM の誤解と実際、金属 AM は使い物になるのか?
NTT データエンジニアリング 酒井 仁史
- 16:45 樹脂 AM と射出成形の違い (仮) アスペクト 萩原 正
- 17:15 クロージングリマーク 東京大学生産技術研究所 新野 俊樹

懇談会 17:30～19:30

場所：オーガニック レストラン Ape

目黒区駒場4-6-1 東大駒場リサーチキャンパス内 生研AN棟1F

<http://www.ciaobella.jp/ape/>

会費:5,000円/人

以上

注：講演者、講演内容は、都合により変更になる場合がございます。

詳細は、ホームページでご確認下さい。

懇親会費は、当日現金でのお支払いでお願い致します。

必要に応じて、お支払い後領収書を発行いたします。

当件における連絡先：

株式会社アспект 間野（マノ）

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 3104-1

稲城ガーデニア弐番館 101

TEL 042-370-7900 FAX 042-370-7901

e-mail : mano アット aspect. jpn. com(カタカナを@にして下さい)

東京大学 生産技術研究所 会場案内図



詳細は、以下のキャンパスマップをご参照ください。

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_04_16_j.html

送付先：amsympo@iis.u-tokyo.ac.jp 締切：2020年1月15日（水）17時まで

ご氏名：

組織名：

所属：

役職：

住所：

TEL：

FAX：

e-mail：

（e-mail は、到着・返信の重要な連絡先となりますので、明瞭にお書きください。また、小文字、大文字の区別も明確にお願い致します）

懇親会（1月24日（金）） 参加 ・ 不参加 （不要な方をお消し下さい）

注：懇親会参加費 5,000円（消費税込）

懇親会参加の場合（当日現金でのお支払いとさせていただきます。

お釣りが無いように準備頂けますと幸いです）

領収書 有り ・ 無し （不要な方をお消し下さい）

（領収書は、シンポジウム当日にお渡し致します）

注：参加申込み順に2020年1月15日以降から順次登録票（懇親会参加者は請求書）をメールで送付いたします。もし、1月21日（火）までに何の連絡もない場合はお手数ですが、上述の（参加、懇談会登録等に関するお問合せ先）までご一報ください。

備考（その他何かご疑問点、要求等ございましたらご自由に記載して下さい。）：

（同内容をテキストでメールに記入しお送り頂いても構いません）